



図書館HP



電子書籍

図書館員がハマる推し本

「続あしながおじさん」

著・文 ジーン・ウェブスター 出版社 新潮社

『続あしながおじさん』をご存知でしょうか?『あしながおじさん』は知っている!小学生の時に読んだ!という方も沢山いらっしゃると思います。『あしながおじさん』は孤児院で育つジュディが匿名の篤志家によって大学進学を果たし、作家となり、その篤志家と結婚するというシンデレラストoryでした。

「続」はジュディの親友サリーの物語となります。大学を卒業後、ボランティアをし、楽しいけど物足りなさを感じながら生活していた彼女が、孤児院の院長になることに。持ち前のバイタリティとユーモアのセンスで奮闘、不可能と思っていた、そして足掛けのつむりの仕事が生きがいとなります。全編を通してユーモラスに描かれており、1900年代のアメリカ社会をちょっと見せてくれる本です。(関)

「さかなくん」 作・絵 しおたに まみこ 出版社 偕成社

水の中で暮らすさかなくんは、どうぶつたちやにんげんもいる陸の小学校に通っています。水の外へは、ゴムのずぼんをはいて、ガラスのヘルメットをかぶって、ひれにクリームを塗って出かけます。ヘルメットは重たいし、歩くのだって大変。でも、きゅっきゅきゅと歩いていきます。学校が好きなさかなくんだけ、嫌いな体育のリレーの時間に転んでしまい…。

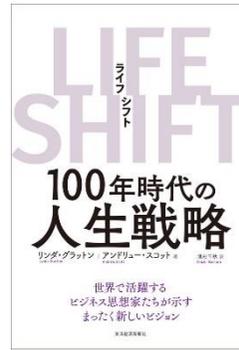
みんなとちがっても、苦手なことも、真っ直ぐ進むクールさと少し落ち込んだり素直さが愛らしいさかなくん。細やかで柔らかい絵もとても素敵で癒されます。じんわり心に沁みるおすすめ絵本です。(菊池)



館長コウジの
おすすめ本



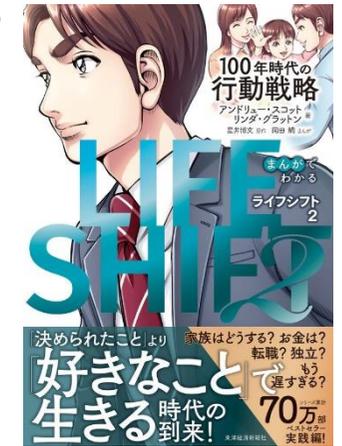
キトちゃんクイズ
No.4
キトちゃんの名前の由来は?
こたえは裏面です。



ライフ シフト 「LIFE SHIFT 100年時代の人生戦略」

著・文 リンダ・グラットン/アンドリュー・スコット
訳 池村 千秋 出版社:東洋経済新報社

2016年に日本語訳版が出版され「人生100年時代」という概念を提唱し、これからの生きる道しるべになるとして大きな話題になった本。このベストセラーをマンガ化したものが「まんがでわかる LIFE SHIFT」です。



ライフ シフト 「まんがでわかる LIFE SHIFT」1・2

著・文 リンダ・グラットン/アンドリュー・スコット/星井 博文
イラスト 松枝 尚嗣/岡田 鯛 出版社:東洋経済新報社

人生100年時代を迎えるにあたり、これまでの教育—仕事—引退のライフラインはもはや終わりを告げ、引退後の新たな生活、マルチステージでのライフプランが必要となります。

「ブラコウジ人生すごろく(裏面)」以外にもたくさんのライフイベントに遭遇します。さまざまな転機に対処できるようにこの本を読んで備えましょう!